

令和7年5月21日

株式会社 connect

長期安定的な発電事業の実施に向けた事業計画

株式会社 connect では、固定価格買取制度の調達期間終了後も発電事業を継続するため、下記の必要事項について検討を行っており、今後も各事項に関する検討を継続してまいります。

1. 調達期間終了後における再投資や発電事業継続に関する事項

- (1) 固定価格買取制度の調達期間終了後の電力販売先は、小売電気事業者との相対取引や卸電力市場への販売等、電力市場の環境や社会情勢を考慮しつつ、調達期間の終了までに決定することといたします。
- (2) 各発電設備において定期的に点検を実施し、経年劣化や異常があった場合は、随時、設備の補修、および消耗品の交換等を行い、調達期間終了後の再投資計画等は、調達期間終了までに今後具体化する予定です。
- (3) 発電設備の運転開始以来、法令、ガイドラインを遵守し、健全な運営を継続しており、長期安定的な事業を可能とする体制を構築しております。

以上のように、調達期間終了後も必要に応じ適切な設備更新等を実施することで、発電事業を継続してまいります。

2. 地域との共生に向けた取り組みに関する事項

- (1) 除草業務、設備の修繕等において、地元の企業や人材を積極的に活用いたします
- (2) 周辺農地や住宅への影響を最小限に考慮した除草剤等を使用いたします
- (3) 発電所内に監視カメラを設置し、周辺の防犯に寄与いたします
- (4) 景観になじむ色彩のフェンスを設置いたします
- (5) 当社が所有する発電所に関わる地域社会の皆さまと良好な関係を継続し、事業用地の確保等に努めてまいります

3. 対象設備

南阿蘇桑鶴谷ソーラー第一発電所